

なんじゃもんじゃ

第 24 号

平成 24 年 1 月 1 日
発行責任者：管理者 細江 雅彦
編集：市立恵那病院広報委員会
<http://www.enahp.enat.jp/>
E-mail:enahosp@enat.org

明けまして二〇一二年

**最大限の地域貢献をするために、
協働して皆で地域包括医療を!!**

悲しくつらい年が去り、新年が明けました。昨年は、3月11日に起きた東日本大震災と被災民の方々の大変厳しい環境下での生活、その後の復興問題、福島原子力発電所の津波による事故で日本中が悲嘆に暮れて将来の不安を感じ、そして放射能の影響に怯えた1年間でした。加えて世界では中東のジャスミン革命、タイの洪水、ヨーロッパの借金生活の付け回しで経済破綻という危機に見舞われようとしていることから日本経済も影響を受け、歴史的円高で不況に陥ろうという危機が生まれました。さらに日本自体も借金と経済の停滞で年金と社会保障をどうして行くのかということが増税問題が出て来るなど、我々国民には、何一つ良いことがありませんでした。とても「明けましておめでとう」などと今後も続く苦難の道と思うと、どうしても言えませんでした。



管理者
細江雅彦

しかし、被災地の方々はすごいなあと思いました。あれだけの悲しい出来事があったにもかかわらず、その悲しみを押し殺して力強く生活を始めた地域住民の方々の姿を見て、私はきっと力強くこの苦難を乗り越え、復活するであろうと思えてきました。

「基本理念」
私たちは地域住民のために、医療倫理を守り、質の高い、信頼される、思いやりあふれる医療を展開いたします。

- 「基本方針」
- 一、患者さまの権利を尊重し、患者さま中心のチーム医療を展開いたします。
- 二、質の高い医療を提供できるように研鑽に努め地域包括医療に貢献いたします。
- 三、地域住民に安心され、永く親しまれ、信頼される病院を目指します。

その基にあるのが長い時間を掛けて育んで来た、コミュニティを形成する「絆」だと思っています。この意味で、復興元年、明けまして「皆で頑張ろう！一陽来腹！」と言わせていただきます。さて恵那市では、市立恵那病院の再整備という大きなプロジェクトが始まります。昨年の公立病院等の在り方

検討委員会では、地域住民の方々の率直な要望が語られました。生活に密着した医療であって欲しいという思いがいっぱいの市長への答申でした。これを受けてプロである我々医療人は、それを具現化するため、行政とタッグを組み、地域住民とともに協働して、地域貢献をして行きたいと考えています。最大限の地域貢献、それは医師だけで実践しては、大変効率が悪いのです。ですから他の医療専門職も介護専門職もそれぞれが活躍できる分野を充実させて、皆で地域医療を実践し、最大限の地域貢献をする、そうすれば住民も安心して暮らせると思うのです。これを市立恵那病院が中核になって推し進めてまいります。さらには恵那市山岡診療所との連携を図り、診療所を中心に活動する家庭医と病院を中心とした活動する病院総合診療医を育成する教育研修の場も作りたいと考えています。地域の絆を基に形成されたコミュニティを活用した、他には無い地域包括医療の構築。地域住民と行政と我々医療人が協働してこれを地道に進めて行き、新病院が完成するとともに恵那市の新包括医療体制を大きく飛躍させたいと思っています。我々の能力は知れています。しかし、熱意は持っていますし、前向きに考えて行くという姿勢を持っています。この熱意と考え方を持って、発想豊かにして取り組んで行きます。IT技術を取り入れて実践するのも良いでしょう。

豊かな自然のある恵那市にふさわしい魅力ある地域作りに参画して行きたいです。応援よろしくお願いします。



当院の栄養サポートチームの紹介

当院ではチーム医療の一環として、平成17年4月より栄養サポートチームの活動を行っています。栄養サポートチームはNutrition Support Teamの頭文字をとって「NST」と呼ばれています。

〈NSTとはNutrition Support Team〉

人は口から食べ物を摂ってそれを栄養として生きています。その当たり前のことが何らかの原因で出来ない、あるいは食べる量が減ってきた時どうしたらいいでしょうか。

〈当院のNSTの構成〉

入院中の患者さんにこのようなことが起こった場合、その原因や栄養状態を把握し、適切な栄養投与によって全身状態の改善を行います。NSTは、病状を管理する医師、患者さんの日常生活の状態を把握している看護師、必要量や摂取量を評価し食事を提供する管理栄養士、薬の副作用・薬効・点滴などの管理をする薬剤師、摂食嚥下機能評価を行う言語聴覚士などの専門スタッフがそれぞれの知識や技術を出し合い最良の方法で栄養支援するチームです。



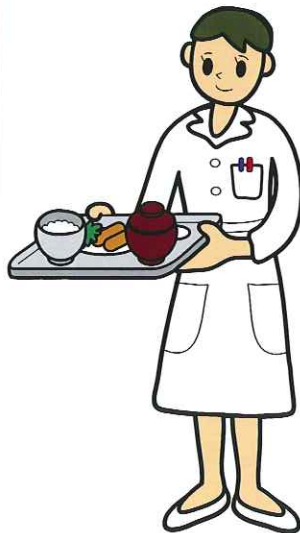
〈私たちの活動紹介〉

1. ランチミーティング
毎週金曜日12時30分から各病棟の患者状態の報告会を行っています。
2. NST回診
医師を初めNSTメンバーで隔週に回診を実施しています。
3. 勉強会
毎年新人を対象にNST勉強会をスキルアップのために開催しています。

〈摂食嚥下訓練〉

食べ物や喉につまったり、間違っ
て肺に入らないよう、言語聴覚士や
看護師が食べる練習や発声の訓練を
実施しています。

☆特に高齢者の多い当院では「食べて治す」をモットーに活動しています。



薬剤師…永治正太郎
看護師長…小嶋美枝子

看護師募集のお知らせ

職 種…看護師(若干名)

休 日…日曜日、土曜日、祝日を含めて月7.5日以上
有給休暇…最大年間20日(採用月により変動します)

特別休暇…年末年始、リフレッシュ休暇、産前産後休暇、忌引等

※臨時職員(日勤勤務者) 看護師も募集しています。左記までご連絡下さい。
市立恵那病院 電話: 0573-26-2121 (担当 清原・渡部)

当院のNSTの活動

- ランチタイムミーティング
(毎週金曜日12:30~)
- NST回診
- 嚥下能の評価
- 摂食嚥下機能訓練
- 勉強会
- 研修会



「食べて治す」
をモットーに活動中

恵那病院院内保育所

今年で開設3年目になる恵那病院院内保育所『どんぐり保育園』は1歳〜3歳までの子供を預かっています。成長する姿がとても著しいこの時期。ハイハイからたつちに移行したり、出来ること、話せる言葉が増えたり…一人一人の成長が、お友だち同士刺激になるので、日々新しい発見や成長を見つめます。

保育所の一日の簡単な流れとしては、登園↓おやつ(朝)↓活動の時間↓昼食↓午睡↓おやつ(夕)↓降園となります。

活動では、日々散歩や戸外遊びをして季節の自然に触れたりして楽しんでいきます。散歩では季節の変化がわかりやすく、春夏は草花や昆虫の発見、秋にはドングリやマツボックリなどの季節物を見つけてとても喜んでいました。冬を感じる頃の戸外遊びでは、園の周りにたくさんある落ち葉が遊びの材料に。葉っぱを集めてその上に乗ってみたり、上に投げて散らし楽しんだり、戸外での体を使った遊びをして元気に体を動かしていきますよ。

また、季節ごとにある行事などもみんなで作作りながら積極的に楽しんでいきます。子どもたちの元気な笑い声とともに今年も元気いっぱい過ごしていきたいと思えます。



どんぐり保育園 馬淵

通所リハビリテーションセンターほほ恵み

「ほほ恵み」は、市立恵那病院に併設する通所リハビリ施設です。

平成16年9月に開設して7年4ヶ月が経ちました。1日の利用者定員数20名で営業しています。現在、83名の利用者さまが在籍しており、明るい雰囲気の中で楽しい1日を過ごしていただき、心身ともにリラックスすることを目的にした施設です。身体機能の向上・維持を希望される方々に多くご利用いただいております。また、ご利用される皆さまの



生活がより楽しく充実できるよう、スタッフはセンター長、室長、理学療法士1名、看護師1名、介護福祉士4名、ケアスタッフ1名、事務員1名で運営しています。スタッフはベテランが多く、ご利用者さまに入浴介助・リハビリ・レクリエーションなどの提供をさせていただいております。

今回は、その中でレクリエーションの一部をご紹介します。

●ボランティア
地域との交流の場として、月に一度ボランティアの方に、歌や踊り・手品やカラオケなどを披露していただき、利用者の皆さまに好評いただいております。その中でも恵那市内のコーヒーショップより月1回来ていただき、利用者さまと一緒にゲームを行い、自宅ではなかなか味わえない香り豊かなおいしいコーヒーを提供していただいております。評判も上々で喜びの声が多く聞かれます。

《ご利用について》

●サービス提供地域 ▼飯地町、大井町、長島町、笠置町、武並町、中野方町、東野、三郷町

(その他の地域に関しては二度ご相談ください)
『ご利用者さま募集中』

●身体状態の維持、向上のためリハビリが必要な方、外出の機会を増やし、他者との交流を深めたい方、ご家族の介護負担の軽減、入浴、食事の定期的確保など、ご利用の希望・相談は、担当のケアマネージャーおよびほほ恵みまでお問い合わせください。見学など、随時受け付けております。お気軽にお問い合わせ下さい。

理学療法士 吉田祐一
介護福祉士 増尾浩行



診療科目 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、老年内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、眼科、耳鼻いんこう科、婦人科、救急科、リハビリテーション科、放射線科

外来担当表

平成24年1月1日現在

午前：受付時間...(月～金)8:30～11:30 (土)8:30～11:00 診察時間...(月～土)9:00～

診療科	月	火	水	木	金	土	
内科	予約診療 第1診	消化器・総合診療 山田 誠史	呼吸器 近藤 芳正	***	呼吸器・消化器 近藤 芳正	呼吸器・肝臓 近藤 芳正	***
	予約診療 第2診	循環器・不整脈 松野 由紀彦	総合診療 吉田 力	消化器・総合診療 山田 誠史	循環器・不整脈 松野 由紀彦	総合診療 吉田 力	***
	予約診療 第3診	***	老年・脳卒中 細江 雅彦	老年・脳卒中 細江 雅彦	初診・紹介・予約外 改田 哲	***	***
	初診・紹介 第5診	呼吸器 近藤 芳正	循環器・不整脈 松野 由紀彦	総合診療 吉田 力	消化器・総合診療 山田 誠史	老年・脳卒中 細江 雅彦	***
	初診・総合診療・予約外 第6診	吉田 力	小谷 倫子	玉置 道生	小谷 倫子	玉置 道生	交替
小児科	★第2・4週 服部 誠/(他)	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠	(第2・4週のみ) 服部 誠	
外科	予約診療 第1診	浅野 雅嘉	北村 文近	北村 文近	初診・処置 北村 文近	太田 博彰	交替
	初診・処置・専門外来 第2診	太田 博彰	浅野 雅嘉	大腸・肛門 太田 博彰	乳腺 浅野 雅嘉	大腸・肛門 北村 文近	***
整形外科	伊達 和人	寺島 宏明	伊達 和人	伊達 和人	寺島 宏明	交替	
眼科	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	(第1・3週のみ) 水野 大介	
耳鼻いんこう科	旭 宏	吉岡 哲志	旭 宏	油井 健宏	旭 宏	(第2・4週のみ) 旭 宏	
婦人科(完全予約制)	***	***	***	***	***	(第2・4週のみ) 交替	

※内科：第1・2・3診察室は、予約患者様のみの診察となります。初診・予約外再診の患者様は、内科第5・6診察室での診察となります。
 ※小児科：★第2・4週月曜日午前のみ岐大から派遣医師の診察があります。(服部医師の診察と併設、第2・4週以外は通常診療)
 ※婦人科：完全予約制となっております。診察・検診をご希望の方は、電話または医事課窓口でお申し込みください(予約受付：医事課)
 ※婦人科以外の診療科では初診予約ができません。当日ご来院の上、医事課受付窓口までお越し下さい。

午後：受付時間...(月～金) 13:00～15:00 (※小児科・耳鼻科受付 13:30～15:30)
 診察時間...(月～金) 13:30～ (※小児科・耳鼻科診察 14:00～15:30)

診療科	月	火	水	木	金	
内科	救急	平成23年4月より救急・予約診療以外の内科午後診療はありません				
	予約診療(要予約) 予約・専門外来	糖尿病・物忘れ外来 細江 雅彦	***	糖尿病・物忘れ外来 細江 雅彦	ペースメーカー外来 松野 由紀彦	第1・3週禁煙外来 近藤 芳正
小児科	服部 誠	***	予防接種・慢性(予約) 服部 誠	交替	予防接種・慢性(予約) 服部 誠	
外科	***	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(手術日)	
整形外科	(手術日)	(手術日)	13:30～14:00(予約) (ギプス外来)	(手術日)	13:30～14:00(予約) (ギプス外来)	
眼科	(手術日)	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	
耳鼻いんこう科	旭 宏	***	***	旭 宏	***	

※水・金
14:00～手術

休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)※急患はこの限りではありません。
 予約専用ダイヤル：(0573)20-1657 (予約受付時間) 平日14:00～17:00

編集後記

日本漢字能力検定協会が発表した、昨年一年の世相を表す漢字が「絆」に決まりました。東日本大震災、紀伊半島豪雨などの災害が相次いだ昨年、家族や友人など、身近な人との絆の大切さをあらためて見直された方も多かったのではないのでしょうか？また新たな年を迎えましたが、絆のありがたさを忘れぬよう、かけがえのない人達を大切にしてお過ごししていきたいものです。(池上)

公益社団法人 地域医療振興協会 市立恵那病院 広報委員会
 TEL 0573-26-2121(代) FAX 0573-26-5279